平成27年第1回八千代町議会臨時会会議録（第1号）

平成27年7月17日（金曜日）午前9時00分開会

定例議会の告示

八千代町告示第73号

平成27年第1回八千代町議会臨時会を次のとおり招集する。

平成27年7月13日

八千代町長 大久保 司

1. 期 日 平成27年7月17日
2. 場 所 八千代町議会議場
3. 附議事件

(1) 27. 国補八千代町立東中学校校舎改築工事請負契約の締結について

本日の出席議員

議長（10番）	水垣 正弘君	副議長（9番）	大久保 武君
1番	国府田利明君	2番	大里 岳史君
3番	廣瀬 賢一君	4番	大久保弘子君
5番	上野 政男君	6番	中山 勝三君
7番	生井 和巳君	8番	相沢 政信君
11番	小島 由久君	12番	宮本 直志君
14番	湯本 直君		

本日の欠席議員

なし

説明のため出席をしたる者

町 長	大久保 司君	副 町 長	生井 光男君
教 育 長	高橋 昇君	会 計 管 理 者	上野 真一君
秘 書 課 長	谷中 聰君	総 務 課 長	鈴木 一男君
企画財政課長	青木 良夫君	税 務 課 長	野村 勇君
町 民 課 長	塚原 勝美君	福祉保健課長	相田 敏美君
生活環境課長	内山 博君	産業振興課長	青木 喜栄君
都市建設課長	生井 俊一君	上下水道課長	柴森 米光君
農 業 委 員 会 事 務 局 長	秋葉三佐男君	教 育 次 長 兼 学 校 教 育 課 長	水書 正義君
公 民 館 長 兼 生 涯 学 習 課 長	青木 和男君	給食センター 所 長	鈴木 忠君
総 務 課 長 補 佐	生井 好雄君	企 画 財 政 課 参 事	中村 弘君

議会事務局の出席者

議会事務局長	高野 実	補 佐	小林 由実
主 任	田神 宏道		

議長（水垣正弘君） 公私ご多用のところご参集をくださいます、まことにありがとうございます。

ただいまの出席議員数は13名であります。よって、定足数に達しておりますので、ただいまから平成27年第1回八千代町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

（議長が了承を求めた議事日程は次のとおり）

議 事 日 程 （第1号）

平成27年7月17日（火）午前9時開議

開 会
議事日程報告

諸般の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 27. 国補八千代町立東中学校校舎改築工事請負契約の締結について

日程第4 閉会中の継続調査の件

閉 会

議長（水垣正弘君） 傍聴人の方に申し上げます。

地方自治法第130条第1項並びに八千代町議会傍聴規則第11条の規定により、会議を妨害する行為があった場合には退場を命ずることがありますので、あらかじめご注意申し上げます。

ここで、脱衣を許可いたします。

諸般の報告

議長（水垣正弘君） 諸般の報告をいたします。

例月出納検査の監査結果について、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、監査委員から報告がありましたので、お手元に配付いたしましたから、後でご覧おき願います。

次に、地方自治法第121条第1項の規定により、本臨時会に説明のため出席を求めた者、またその委任を受けた者は、町長、副町長、教育長、会計管理者並びに各課長、局長、所長でありますので、報告いたします。

以上で諸般の報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（水垣正弘君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、八千代町議会会議規則第127条の規定により、5番、上野政男議員、6番、中山勝三議員、以上2名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（水垣正弘君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会において検討していただいておりますので、その審議の経過と結果について委員長の報告を求めます。

小島議会運営委員長。

（議会運営委員長 小島由久君登壇）

議会運営委員長（小島由久君） ただいま議長の指名がありましたので、議会運営委員会の審議の経過と結果についてご報告申し上げます。

去る7月9日、執行部から副町長及び関係課長等の出席を求め、平成27年第1回八千代町議会臨時会の会期を審議する議会運営委員会を開催いたしました。

関係課長等から提出議案の概要説明を受け、慎重審議の結果、本臨時会の会期を本日1日とすることに議会運営委員会としては決定した次第であります。

何とぞ議員各位のご賛同を賜りますようお願い申し上げます、ご報告といたします。

議長（水垣正弘君） ただいまの議会運営委員長の報告は、平成27年第1回八千代町議会臨時会の会期を本日1日とするものであります。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、委員長報告のとおり、本日1日とすることにしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日とすることに決定をいたしました。

日程第3 議案第1号 27. 国補八千代町立東中学校校舎改築工事請負契約の締結について

議長（水垣正弘君） 日程第3、議案第1号 27. 国補八千代町立東中学校校舎改築工事請負契約の締結についてを議題といたします。

職員に議案を朗読させます。

（総務課長補佐 生井好雄君朗読）

議長（水垣正弘君） 本案につきまして、提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） ただいま上程されました議案第1号 27. 国補八千代町立東中学

校舎改築工事請負契約の締結についての提案理由をご説明申し上げます。

学校教育施設につきましては、議会を初め関係機関の深いご理解とご協力によりまして、耐震化を含め計画的に整備してまいりました。

東中学校校舎改築につきましては、平成26年1月、東中学校建設検討委員会に諮問したところ、平成26年5月に答申をいただき、その答弁書をもとに、平成26年度に株式会社須藤隆建築設計事務所に基本・実施設計業務を委託いたしました。

今回工事を実施するのは、管理教室棟・特別教室棟及び技術室棟の3棟を1棟に集約して建てかえるものであります。

本工事は、国の「学校施設環境改善交付金事業」により実施するものであり、町の予算上は、平成27・28年度の2カ年継続事業として予算の議決をいただいております。

校舎の概要につきましては、鉄筋コンクリート2階建てで、延べ床面積が4,017平方メートル、1階に管理教室及び特別教室を配置し、2階に普通教室及び多目的スペースを配置した機能的な構造となっております。

工事につきましては、条件つき一般競争入札により7月8日に入札を実施し、その結果、鈴縫・高塚特定建設工事共同企業体が消費税を加えて12億960万円で落札いたしました。工期につきましては、契約の翌日から平成28年10月31日までとなります。

この工事請負契約を締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号及び八千代町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決をいただくよう提案したものであります。

以上、提案理由を申し上げましたが、慎重にご審議の上、原案にご賛同くださいますようお願い申し上げます。

議長（水垣正弘君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「議長、入札執行調書の配付」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 職員に入札執行調書を配付させますので、少々お待ちください。

（執行調書配付）

議長（水垣正弘君） 質疑ございませんか。

6番、中山勝三議員。

6番（中山勝三君） 契約の方法について、条件つき一般競争入札となっております。この条件についての説明をお願いしたいと思います。

議長（水垣正弘君） 総務課長。

（総務課長 鈴木一男君登壇）

総務課長（鈴木一男君） 6番、中山議員さんのご質問にお答えいたします。

今回の条件つき一般競争入札の条件ということでございますが、今回の入札に対しましては、単体による入札、または特定建設工事共同企業体による入札ということで、2種類の入札の参加要件がございます。その中で単体による入札参加資格につきましては、11項目ほど設定してございますが、1つ目といたしまして、平成27年度、平成28年度、町の入札参加資格認定を受けていること、2つ目といたしまして、地方自治法の規定に基づく入札参加資格制限を受けていないこと、3番目といたしまして、建設業法に基づく特定建設業の許可を受けていること、4つ目といたしまして、公告日において町の指名停止、指名除外を受けていないこと、5つ目といたしまして、本店が県内に所在し、建築一式工事の総合評定値が1,050点以上もしくは本店が町内に所在し、総合評定値が900点以上の企業となっております。6点目でございますが、建築業法に基づく技術者を専任で配置していること、7つ目といたしまして、建築業法に基づく現場代理人を適正に配置していること、8つ目といたしまして、県の指名停止期間中でないこと、9つ目といたしまして、警察当局から暴力団に関係あるとして公共工事からの排除要請がないこと、10点目といたしまして、設計業者等と資本もしくは人事面にて関連のある者でないこと、11点目といたしまして、町税の滞納がないこと。

さらに、特定建設工事共同企業体による入札参加資格でございますが、先ほどの単体での申し込みプラス代表となる構成員の出資比率につきましては、構成員中最大であることというような条件となっております。また、代表者以外となる構成員の条件といたしまして、本店が町内に所在し、建築一式工事の総合評定値が700点以上と限定しております。また、2つ目といたしまして、出資比率が30%以上ということで、以上のような条件につきましては、周辺市町村の入札状況、また過去の入札実績等を参考に一般競争入札審査会において決定してございます。

以上でございます。

議長（水垣正弘君） 6番、中山勝三議員。

6番（中山勝三君） ただいま条件につきまして説明いただきましたので、理解したわけでございますが、前回といたしますか、八千代第一中学校の事業者と同じ事業者が落札をしているわけですけれども、この完成した校舎については非常に機能的でもあり、し

っかり耐震も図られるということで、私たちもある程度納得はしているというふうに思っております。この実績というものも評価をしているわけですが、ただこの八千代第一中学校の工事過程において重大な、作業員が死亡したという非常に悲しい事故が発生をしたわけです。関係者のみならず、私たちも、また町民も大変憂慮し、ある意味では永久に消すことのできない、そういう傷を残してしまったということがあるわけですが、今回の契約に当たりましては、この点、執行部はどのように捉えて、そして何らかの措置をとったのかどうか、まずそれをお伺いしたいと思います。

議長（水垣正弘君） 総務課長。

（総務課長 鈴木一男君登壇）

総務課長（鈴木一男君） 中山議員の2点目のご質問ということで、過去の一中建設に際しまして、残念な悲しい出来事ということで、現場において死亡事故が発生したわけですが、今回の東中の建設工事を進める上でも、今回契約が進むような形で進めば、当然工事の企業のほうと打ち合わせをしていくことになると思います。その中で、前回のような悲惨な事故等がないよう、さらに綿密な打ち合わせ等、また行政からの指導を行いまして、よりよい東中学校が建設されるよう、こちらからも働きかけをしていきたいと思っております。

以上でございます。

議長（水垣正弘君） 3回目の質疑、6番、中山勝三議員。

6番（中山勝三君） ただいま総務課長のほうから答弁をいただきましたが、ちょっと町長からも答弁をいただきたいと思うのですが、先ほど述べた一中での死亡事故に関しまして、事故ということでしたので、罪に問われるようなことは、誰もなかったということではあるわけです。

しかしながら、発生した状況を考えると、いわゆる特別な高度の技術が求められて行った作業ではなくて、いわゆる通常の作業の中で、ある意味ではミスというか、不手際が重なって、そして発生したというふうに私は思っております。やはり気の緩みですよ。

だから、そういうことには、まず基本に徹して、注意を怠らないということが根本というふうに思いますけれども、しかしながら今回のこの契約に当たって、悪く考えるならばですよ、ある意味では今回の、先ほど答弁いただいた一般条件つきという、そういうことでいけば、業者というのは、ある程度限られてくるわけですよ、落札される業者というのは。

そして、その作業に当たっては、私たち議会は契約の議決の賛否の承認ということであって、監督するとか、そういう法的権限というのは何もないわけです。きょう言うしかないのですよ。そうでしょう。そういうことで、また今回契約される、この12億960万円ですか、これはここに執行調書を出していただきましたけれども、やはり町民の浄財であるという、そういう認識、一段とみんなが深めなければいけないというふうに思うわけです。

そして、町民の代弁者という観点から、私は1点要望といたしますか、申し上げさせていただくのは、この事業者においては、万一重大な事故を起こした場合は、しかるべき責任をとるというぐらいの、一筆ぐらいは求めたっていいのではないかと、こういうふうに思うわけです。それは法的には何の意味もないかもしれないけれども、やはりそういう認識というものを、ここで改めていくという、そういう必要があると思いますので、一応そのことを申し上げて質問を終わりますが、最後の答弁をお願いしたいと思います。議長（水垣正弘君） 町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） 条件つき一般入札の条件等におかれましては、ただいま総務課長が言ったとおりでありまして、確かに中山議員が言うとおりの道義的な責任はありますが、入札希望する業者が指名停止の場合は参加できませんが、鈴縫・高塚特定建設工事共同企業体においては、指名停止もなく、道義的な責任はありますが、そういうわけがありますので、今回入札に参加していただきまして、今回こういう事態になったわけでございます。ご了解はいただきたいと思います。

議長（水垣正弘君） そのほか。

12番、宮本直志議員。

12番（宮本直志君） この契約金額は、ちまたで言われていたよりも大分安くできていると思いますので、関係者がいろいろ努力した結果だと思えます。ちょっと話は、予算のときのあれに戻りますが、先ほど国の交付金ということでございましたので、交付金の割合、また町の持ち出しの割合、パーセントでわかりましたら、お願いします。

議長（水垣正弘君） 学校教育課長。

（教育次長兼学校教育課長 水書正義君登壇）

教育次長兼学校教育課長（水書正義君） 12番、宮本議員の質問にお答えいたします。

予算ベースのときの交付金の割合、6月1日に国のほうから決定通知をいただきまし

て、一応東中の交付金は3分の1ということで来てございます。予算ベース等につきましては、継続事業でございますので、予算ベースで申し上げますと、今年は継続費の国県で5,292万4,000円を継続費の中で見込んでございます。これが現時点の数字でございます。よろしく願いいたします。

議長（水垣正弘君） 12番、宮本直志議員。

12番（宮本直志君） 課長から説明ありましたが、これが3分の1というのは全体の数字ですか、細かく言うと、いろいろあると思うのですけれども、全体の数字で3分の1ということですか。

議長（水垣正弘君） 学校教育課長。

（教育次長兼学校教育課長 水書正義君登壇）

教育次長兼学校教育課長（水書正義君） 3分の1の率につきましては、補助対象経費の3分の1ということでございまして、本日ご提案してございます請負金額の3分の1とは、また異なるかと思えます。

議長（水垣正弘君） そのほか質疑ございませんか。

11番、小島由久議員。

11番（小島由久君） 1つお尋ねします。

これは12億960万円に対して、国の補助金額に対してどのくらいしているのか、お聞きしたいと思います。

議長（水垣正弘君） 学校教育課長。

（教育次長兼学校教育課長 水書正義君登壇）

教育次長兼学校教育課長（水書正義君） 11番、小島議員の質問にお答えいたします。

補助率と交付金の関係でございますが、予算ベース、またこれから結果が出て、精算、報告ということになってございますので、今の段階では補助率が3分の1、継続費で今年度予定されている数字につきましては、先ほど申し上げました5,292万4,000円ということで、一応予算上は設定してございます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

議長（水垣正弘君） そのほか質疑ございませんか。

11番、小島由久議員。

11番（小島由久君） 今説明を受けて5,292万4,000円、これは3分の1ということなのだけれども、実際には工事費に対して何%、国のほうから、この12億円に対しまして、どのくらいのあれは、大体決まっていると思うのだよね。そういうところをはっきりと

していただければ。決まっていないと、これからだということだけれども、この全額の工事費に対して国としては80%とか、70%とか、そういう予算は組んであると思うのですが、そこらのところをちょっと詳しく説明していただきたい。

議長（水垣正弘君） 学校教育課長。

（教育次長兼学校教育課長 水書正義君登壇）

教育次長兼学校教育課長（水書正義君） 11番、小島議員の質問にお答えします。

東中建設事業につきましては、平成27年度、平成28年度ということで、継続事業でございます。その継続事業の総額の中で本日請負金額が上程されたところでございます。継続費総額の中で、見込みも含みまして、当初予算では2カ年で交付金が1億7,600万円相当が見込まれると。それで、小島議員がご指摘するように、町の持ち出しは最終にどの程度になるかということだと思えます。純然たる交付金は1億7,600万円相当が見込まれますけれども、残った財政措置としては、財政担当課のほうで起債として借り入れるわけでございます。起債のほうは充当率が、財政当局に聞きますと、補助分の裏につきましては充当率が100%、単独分につきましては、やはり充当率は100%と。ただ、後で市町村の交付税の中に還元されるものは、補助分が80%で、単独分が70%とお聞きしております。それらを加味すると、おおむね7割相当が交付金と、あと国の財政措置が含まれて、結果的には7割相当が国のお世話になるということになろうかと思えます。

以上でございます。

議長（水垣正弘君） 3回目の質疑、11番、小島由久議員。

11番（小島由久君） 今、答弁いただきましたが、そういうふうに最初から、宮本議員の関連の質問になったけれども、そういう中で、宮本議員さんに答えた中でも、そういう答弁をしていただければ私も聞かなくて済んだのですが、今言ったように、国の補助というのは2年継続に対して、そういう数字が出ましたが、できれば、そういうことも含めて答弁していただければ何回も壇上に上がらなくても済むのかなと、このように思っていますので、そこらのところも、これから検討していただきたい。要望しておきます。

議長（水垣正弘君） そのほか。

4番、大久保弘子議員。

4番（大久保弘子君） 先ほど中山議員のほうから一中の作業員の死亡のことと、それから条件つきについての質問がありました。一中の作業員の死亡については、町長の答弁では、町として道義的責任ということでした。補償についてなどは、企業の責任とい

うことになるのだとは思いますが、その道義的責任という、そのこと以上にはないという
ことでよろしいのでしょうか。

もう一つは、単体と共同企業の2つに分かれているということですが、条件つきで11点説明がありました。そして、共同企業の出資比率など細かい比率が、先ほど説明
がありましたが、その細かい内容について、各議員の皆さんがちゃんとわかるような
資料を町のほうから提出をお願いしたいと思います。要望です。

議長（水垣正弘君） 何の書類ですか、条件つきの。

4番（大久保弘子君） 条件つきの11点というのが、先ほど説明ありましたよね。それ
の内容と共同企業についての出資比率とか、そういう細かい説明がありましたが、その
説明について、ただ今、口頭で、もちろん記録には残されますが、でしたので、細かい
資料を、議員の皆さんがわかるように提出を要望するということです。

議長（水垣正弘君） 出せますか、総務課長。

4番（大久保弘子君） 後でも結構です。

（何事か発言する者あり）

議長（水垣正弘君） 後で配付します。

5番、上野政男議員。

5番（上野政男君） ちょっと学校教育課長にお伺いしたいのですが、補助比率の問題
なのですが、全体で町の持ち出しが3割ぐらいということですよ、最終的には。その
間において起債を起こさなくてはならないわけですよ。それは含まれているのはわか
ります。その起債については、地方交付税で充当されるということで理解していいです
か、町の起債について。その点ちょっとお聞かせ願います。

議長（水垣正弘君） 学校教育課長。

（教育次長兼学校教育課長 水書正義君登壇）

教育次長兼学校教育課長（水書正義君） 5番、上野議員の質問にお答えします。

また、一中契約スタートしようとする寸前でございますので……

（「東中」と呼ぶ者あり）

教育次長兼学校教育課長（水書正義君） 東中でございます。失礼しました。

当初予算で継続費を設定していただきまして、起債上は交付税上にカウントされる
ということで、財政当局にもお聞きしてございます。説明した内容につきましては、先ほ
ど申し上げましたとおり、補助事業に対する裏分については充当率が100%であり、かつ

交付税のほうには80%、単独分につきましては70%算入されるということで、財政当局には聞いてございます。よろしく願いいたします。

議長（水垣正弘君） 5番、上野政男議員。

5番（上野政男君） その他について、企画財政課長にお答え願います。

議長（水垣正弘君） 企画財政課長。

（企画財政課長 青木良夫君登壇）

企画財政課長（青木良夫君） 上野議員の質問にお答えいたします。

先ほど学校教育課長がお答えしたとおり、後ほど補助対象分については80%、単独分については70%の交付税措置されるということでございます。

議長（水垣正弘君） 5番、上野政男議員。3回目の質疑です。

5番（上野政男君） わかりました。その交付税に充当してくれるということは理解できました。その地方交付税に東中学校の学校建設の起債の金額ということで、地方交付税に入ってきますか、名目別に。それだけお聞かせいただければ結構です。入っていないければ入っていないで、総額で来るなら総額でいいです。どちらになりますか。

議長（水垣正弘君） 企画財政課長。

（企画財政課長 青木良夫君登壇）

企画財政課長（青木良夫君） 上野議員の質問にお答えします。

上野議員の指摘したとおり、東中という具体的な学校名の起債は出てこないけれども、トータルの中で積算されるということでございます。

議長（水垣正弘君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 討論なしと認めます。

これから議案第1号 27. 国補八千代町立東中学校校舎改築工事請負契約の締結についてを採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号 27. 国補八千代町立東中学校校舎改築工事請負契約の締結については、原案のとおり可決されました。

日程第4 閉会中の継続調査の件

議長（水垣正弘君） 日程第4、閉会中の継続調査の件を議題といたします。

本件につきましては、会議規則第75条の規定により、議会運営委員長から別紙のとおり報告がありましたので、委員長報告のとおり閉会中の継続調査と決定したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（水垣正弘君） 異議なしと認めます。

よって、委員長報告のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

議長（水垣正弘君） 以上で本臨時会に付議された案件は全て議了いたしました。

これをもちまして平成27年第1回八千代町議会臨時会を閉会といたします。

（午前 9時40分）

地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

議 長 水 垣 正 弘

署 名 議 員 上 野 政 男

署 名 議 員 中 山 勝 三